

部 長

各事務局長

市 長

### 令和6年度予算編成方針について

我が国は、エネルギー価格の上昇や、資材・物価高騰の長期化、人手不足による生産性の低下など、出口の見えない厳しい状況に置かれており、こうした構造的な課題に対応しながら、環境保全と経済発展の好循環を生み出す社会の実現を目指している。

我々は、DXの推進など、社会経済システムの変革が求められていることや、地域の経済・暮らしにおけるコロナからの回復に向けた情勢の変化の中で、人々の思いに目を配り、市民や企業などの共感を得ながら、まちづくりの様々な分野において、新しい価値の創出を図り、十勝・帯広の活力ある未来づくりに取り組んでいかなければならない。

こうした考えのもと、令和6年度予算編成においては、各分野をつなげながら、公約の取り組みを着実に推進するほか、総合計画の推進に向け、様々な行政課題の解決を見据えた事業展開が必要である。

また、少子高齢化や現下の物価高騰などによる経常的経費の増嵩に伴う財政の硬直化に対応するため、事業間の優先順位を見定めていかなければならない。ついては、業務の在り方や進め方を改めて検証し、既存予算の見直しを図り、最少の経費で最大の効果が発揮されるよう、予算を編成されたい。